

Awaji K~音だより



第22号 2010年5月7日発行

発行：Awaji K~音事務局（〒656-2311 淡路市久留麻 1667-1 岡田 久 0799-74-0560）<http://www.freedom.ne.jp/k-on/>

2010年度 Awaji K~音 総会の報告

4月11日、天候にも恵まれ、ぽかぽかの陽気の中、2010年度 Awaji K~音の総会が東浦サンパーク 多目的ホールで開催されました。

会員出席者数は30数名、子供会員の保護者の方も数名参加いただき、事業報告、会計報告、事業計画、予算案、役員人事案等、承認を頂き、全ての審議が速やかに行われました。



総会終了後、恒例のフリーライブが開かれました。ホールの中とあって、激しいノリ、突っ込みはありませんでしたが、いつも通り楽しい宴を満喫しました。ちなみに、フリーライブ出演者は、トルコライス、岩根さん、高校生バンド(バンド名未定)、美子バンド、おじゅっさんと園芸ズ、懐メロパラダイスでした。

それから、大変お気使い頂いた、えびす亭の社長、ご迷惑かけた上に、有難うございました。



会長 戒郁夫

プロフィール登録の更新及び会費納入について

現在登録されている会員各自のプロフィールを印刷したものを「プロフィール登録用紙」としてお配りしています。みなさん！最新情報の提供

をお願いします。経験した音楽とか・・・変更はありませんか？

Awaji K~音の会員名簿は音楽の仲間探し、ネットワーク構築のための大切な情報です。「Awaji K~音は会員名簿作成のためにある」といっても過言ではありません。みなさんの最新情報を名簿に反映させてください。

※特にメールアドレスと生年月日の確認をお願いします。メールアドレスはライブ情報などの連絡に、生年月日は年代に反映され、仲間探しの有力な手がかりになるでしょう！！(^_^)v

また、会費の納入もよろしくお願いします。

Awaji K~音では会費の納入により、年度会員を確定していますのでよろしくお願いいたします。
2010年度名簿は6月中旬発行予定ですので、できるだけ5月中に会費を納入してください。

ライブ告知

ひょうごエンタグランプリ出演のお知らせ

現在、淡路夢舞台・国営明石海峡公園で『淡路花博 2010 花みどりフェア』が開催されています。そのイベント内の『ひょうごエンタグランプリ』に Awaji K~音メンバーが出演します。会場は淡路夢舞台の野外劇場です。出演バンド、日程時間等は以下の通り。

5月16日(日) 11:00 start

- ・ 富田屋ロックストラバンド
- ・ Z-ong
- ・ トルコライス
- ・ S&Z
- ・ ONION
- ・ Charch Back Trio

5月30日(日) 11:00 start

- ・ yone with uconce
- ・ サカミチ DASH!
- ・ おじゅっさん
- ・ Geest
- ・ 懐メロパラダイス

実力派のバンドから小学生のバンドまで多数出演します。また、5月30日は『花みどりフェア』の最終日となっていますので、大いに盛り上がり予想されます。今回出演されない方も是非応援に来て頂き、淡路島と K~音を共に盛り上げましょう！

森 大地

バンド紹介

Charch Back Trio

結成は 1964 年です。編成はすべてアコースティックで、ギター、マンドリン、ベースが中心で時々オートハープやバンジョウ、フィドルなどのメンバーを加えたりします。基本的には夫婦二人と、おじやまむし一人の三人で、時々四人になることもあります。ベースの 44 年前から同じメンバーが入れ替わりで演奏しています。



活動エリアは、発祥の地「神戸」を中心に、あちこちと出演させていただきました。当時はベトナム戦争の最中で、我々のライブハウス演奏中に涙を流す若い米軍軍人を見て、胸熱くなったことや、来日したアメリカトッププロと演奏した時には、なぜ日本にオールドアメリカンフォークバンドがあるのか、びっくりされたこともあります。



そうです。我々の演奏曲目は、ほとんどアーリーアメリカンの土の匂いがプンプンする百年ほど前の曲が中心なのです。開拓時代の焚き火の周り、教会の中での清らかな合唱、お祝いの時の楽しい歌、別れの寂しい曲等々、美しいメロディーは世界的な広がりを見せています。特にセイクレッドと呼ばれる賛美歌をベースにした曲は、我々も小学唱歌、協会での合唱とかで耳にすることがあるでしょう。

今までに出演したステージは、神戸国際、文化ホールや、大阪フェスティバル、サンケイホール、大阪東京厚生年金、そしてあちこちのライブハウスやフェスティバルです。

淡路では昨年より少しだけ始めました。なにせ百年ほど前の音楽ですので、使用する楽器も三十年前ものから百年以上前のヴィンテージものです。基本的には音響も最小限の機材しか使用しません。そのかわり、音と声はデカイです。加えて演奏者も三人で 194 歳という古さです。時たま四人になると 246 歳にもなり、化石バンドと呼ばれています。

これからも体の続く限り、この楽しさをみんなにお伝えしたいと思います。



よろしく！

Charch Back Trio 石田

